



地域を育み、大陸をつなぐ

BUILDING COMMUNITIES –
BRIDGING CONTINENTS

国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....

SUITA ESAKA ROTARY CLUB

CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日 / 1990.2.27
事務所 / 〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場 / 新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日 / 毎週火曜日 12:30~13:30
会長:水谷善博 幹事:延秀恵 会報委員長:内田正

2011年3月8日 第989回例会(第988号)

本日の例会

今週の歌 「四つのテスト」

卓話 「占い・ロータリー・運」

西村義博会員

次回例会のお知らせ(3月15日)

卓話 「海外クルーズの楽しみ方」

クルーズ日本総代理店

株オーバーシーズトラベル

クルーズ営業 松下智一様

(西本会員紹介)

前回(3月1日)例会記録

来客

阪口章吾君(関西大学RAC)
早川尚輝君(")
松久曜子さん(")

会長の時間 水谷会長

皆様こんにちは。早いものでもう3月です。本日は午前中、吹田南小学校にて出前授業に行ってきました。

木元会員とお嬢様に警備業についての治安と防犯のお話、北山会員の裁判員制度について、小学生に判り易くていねいに話していただきました。その後、渡辺会員による香水の調合の実習がありました。目を輝かせて、静かに聞いてくれていました。職業奉仕担当の山崎奉仕活動副委員長、大井奉仕活動委員

出席報告

飛田委員

【3月1日】

在籍会員 40名(内出席規定適用免除者 9名)
出席会員 33名(内出席規定適用免除者 8名)
ホームクラブ出席率 84.62%

2月8日のMUを含む出席率 97.37%

長、地元南小学校にお世話を下さった金馬会員には、ほんとうに有難うございました。

3月は「識字率向上月間」です。全世界の大人の27%が読み書きが出来ないといわれています。その3分の2が女性です。広い地球には15歳以上(成人)になっても非識字者が7億7,600万人もいるのです。66億4,500万人の世界人口の中で、6人に1人が非識字者という驚くべき比率なのです。このうち女性成人が5億人を超すというから、女性の識字率改善が大きな世界的課題になっています。原因は貧困、内戦を含めた戦争、教育の破壊です。そして差別と格差です。識字率向上運動は元来、国連ユネスコがやっていましたが1986年以来国際ロータリーの強調事項となりました。私達ロータリアンは識字の問題を再認識し、撲滅しようと努力向上いたしました。

関西大学RAC例会出席担当

3月8日・3月22日

Aグループ 西上、橋本、和田
大井、原各会員

会場:中央体育館 図書資料室

時間:19:00~20:00

私達は他人(ひと)を思いやり 奉仕の理想のもと 地域社会へ貢献するよう 努めます

言行はこれに照らしてから

四つのテスト

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

幹事報告

延 幹 事

地区より、ニュージーランド地震義援金募集のお願いが来てあります。募金箱を廻しますのでご協力の程よろしくお願ひします。(集計: 36,000円) 吹田市制施行70周年記念グッズ購入のお願いが来てあります。名簿回覧しますので希望者はお申込下さい。

ニコニコ箱

原 会 員 ゴルフ同好会コンペ、1人でも多くの参加待ってます。

大 森 会 員 欠席してすみません。

山 崎 会 員 出前授業無事終わりました。水谷会長、メンバーのみなさん有難うございます。

本日分 18,000円

累 計 1,105,000円

3月ご夫人お誕生日

1日 杉 本 静 江 様
2日 渡 辺 桂 子 様
9日 水 谷 育 子 様
13日 赤 尾 真 弓 様
14日 八 橋 栄 子 様
16日 内 田 久 子 様
18日 堀 田 全 子 様
21日 田 畑 敬 子 様

3月結婚記念日

2日 芳 賀 洋 会 員
17日 八 橋 志 夫 会 員
21日 速 見 恵 会 員
26日 柏 本 淑 子 会 員
28日 渡 辺 忠 雄 会 員
28日 北 村 雅 計 会 員
28日 溝 畑 寛 治 会 員

卓 話

「国際ロータリー第2660地区 R A C 台湾(台北)海外研修報告」

関西大学R A C 早 川 尚 輝 君

この度、吹田江坂ロータリークラブ第988回例会という場を借りまして、「海外研修を体験して」というテーマで、ロータリークラブの皆様に、海外研修について自身が身を以って体験しましたことを卓話させていただきました。

その際は、関西大学R A C 同会員である松久さん



と共に、自身でそれぞれに作成しましたパワーポイントやムービーを通じて、体験談を発表させていただきました。私は、ムービー担当として、台湾で撮影したフォトを参考に体験談を話させていただきました。

内容としては、台湾海外研修の中で、レシートを収集する奉仕活動や台湾R A Cの方々との交流、さらには、共に海外研修に参加していた大阪の各R A Cメンバーとの親睦を深めることができました。特に、台湾R A Cの方々との交流は、言語のギャップという壁を軽々と飛び越えて、とても深くコミュニケーションを図ることができたと感じております。3日間という大変短い期間の中でこれほど内容の濃い経験をさせていただいて、非常に誇りを感じております。

昨年正式に発足されたばかりであり、まだまだ全体的に若いクラブである関西大学R A Cの中から、早川・松久と両名海外研修という大きな舞台に参加させていただくことができたことは、吹田江坂ロータリークラブを中心とした皆様方のご支援があればこそだと実感しております。

私は、今年4月から社会人という新たなステージに立つに当たって、このようなR A Cでの様々な経験を活かせることができると思いますので、胸を張ってR A Cという存在が自分を支えてくれたのだと言えます。最後にもう一度、吹田江坂ロータリークラブを中心とした皆様に、我々関西大学R A Cにお力添えをくださいましたことを深くお礼申し上げます。今後を暖かく見守ってください。

「海外研修事後報告・関大R A C卒業」

関西大学R A C 松 久 曜 子 さん

11月20~23日に海外研修に行ってきました。今回の研修先は台湾でした。ウェルカムパーティーに始まり、台湾の観光地を巡り、グルメを堪能し、台湾R A Cのメンバーとの交流を深める様々なプログラ

ムが準備されていました。

2日目に、「統一発票」(レシート)を集め、募金につなげる奉仕活動を行いました。台湾ではレシートに宝くじのように番号が記載されており、後日発表される当選番号との一致により、当選金に換金される仕組みがあります。今回の活動では、13時から17時まで信義商圈という百貨店や映画館がある中心部で集めました。ティッシュペーパーの箱3箱分くらいの大きさの箱を持ち、声をかけ、そのレシートを集めました。

日本での募金活動の経験からなかなかくれないのではないかと想像していたのですが、レシートという手軽さもあり、「どうせ家で捨てるなら…」と軽い気持ちで箱に入ってくれる人が大勢いました。また、子供が駆け寄ってきて箱に入ってくれる光景もよく見かけました。当選金は運営団体の設立目的から植物人間の方たちに渡るそうなのですが、今回の当選金はいくらになったのかはわかりません。しかし台湾の人の心の温かさに触れた貴重な体験ができました。またレシートという紙切れ一枚のツールを使い、不特定多数の台湾の人とコミュニケーションを図り、台湾の人たちの日本に対する興味深さから台湾の親日さを肌で感じることができました。

私はこの3月で関西大学と関西大学R A Cを卒業し、N H Kの職員として日本中を駆け回ります。けれどR A Cに入った経験は、ほかの大学生には体験できない貴重なものばかりで大学生活では得ることの難しい社会人の方とのつながりを持つことができ、何事にも代えがたいものになりました。2年生の時に軽い気持ちで参加した体育の授業、そして現会長と同じ班になり、ある日団体を立ち上げるのに一定人数の人がいるから名前を貸してくれと言われた1年前、すべて昨日のことのようにはっきりと覚えています。ロータリーの「口」の字も知らなかった私、R A Cの団体のイメージすらもてなかつたメンバー、本当に暗闇に放り出されたような状態の私たちにやさしく光を照らしてくださったロータリアンの皆様。そして、ゼロベースからの団体の立上げというほかのR A Cでは経験できなかったこと、それを関西大学R A Cに入り自分の目で見、感じ、考えることができたということが私にとって一番の思い出です。よちよち歩きだった関西大学R A Cも最近ようやく、二本足でしっかり歩み出そうとしています。まだまだ至らない点ばかりの関西大学R A Cですが、これからもあたたかく光を照らしていただけますようお願い申し上げます。

2011年2月25日

国際ロータリー 第2660地区
各クラブ会長・会員各位

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 松 本 新太郎
公式訪問を終えて
拝啓 残寒の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は当地区の運営や活動に多大なるご理解とご協力、ご支援をいただきており、誠にありがとうございます。

さて、昨年8月に開始致しました私のクラブ公式訪問も、今月10日でようやく完了することができました。無事にすべてのクラブを訪問できましたのも、各クラブの皆様の多大なるご協力とご配慮のおかげと感謝しております。改めて厚く御礼申し上げます。

行く先々では数多くの方々にお会いする機会に恵まれ、それと同時に皆様方のあたたかさに接することができ、心動かされる思いの連続でございました。不勉強な私にとりましては学ぶべきことも数多く、本当に貴い経験をさせていただくことができたと喜んでおります。

また各クラブでの活動内容を拝見するにつけ、どのクラブも非常にしっかりとロータリー活動に取り組んでおられることがよく理解でき、ロータリークラブの、そして第2660地区の「底力」を目の当たりに致しました。

ところで本年度も3分の2が過ぎ、残り4ヶ月となりました。年が明けて1月にはアメリカで国際協議会が開催され、地区でも3月にはP E T S、4月に地区協議会と次年度がいよいよ本格的に始動致します。クラブでもそろそろ、次年度へのバトンタッチを具体的に進めていく時期にさしかかっているのではないかと思いますが、この時点で何か忘れ物はございませんでしょうか。やり残していること、まだ取り組めていないことなどがあれば、ぜひ今のうちにもう一度、仕切り直して着手いただければうれしく思います。

これまでの8ヶ月間、お疲れ様でございました。そして本当にありがとうございました。あと4ヶ月。泣いても笑ってもあと4ヶ月しかありません。その間、お互いに悔いの残らないよう、手に手つないで最後まで力強く歩んでいこうではありませんか。

あともう少し、よろしくお願ひ申し上げます。
敬 具